



ちばりは ニュース

2015年5月 発行 第21号

千葉県千葉リハビリテーションセンター 広報誌



〒266-0005
千葉市緑区誉田町1-45-2
TEL 043-291-1831 FAX 043-291-1857
ホームページアドレス
<http://www.chiba-reha.jp/>

千葉県千葉リハビリテーションセンターの理念と基本方針

理念

「誰もが街で暮らすために」

Everybody will be in own town

—私たちは障害児・者の自立と社会参加に向けて良質な医療と福祉を提供します—

基本方針

- 利用者の意思と個性を尊重し、専門職の協働による包括的リハビリテーションを実践します。
- 日々の研鑽により自らの人間性と専門性の向上を図り、安全で質の高いサービスを約束します。
- 地域の各機関との連携を図り支援し、また研究・開発や専門職育成に努めます。

職員の学びを支えています！ センター図書室のご紹介

センターの職員は、普段の業務の傍ら、研究活動にも取り組んでいます。その拠点となっているのが当センターの図書室です。

センター4階に位置する図書室では、図書約4,000冊、雑誌約2,000冊、CD/DVD 50タイトルを所蔵しています。これらのコレクションの特徴は、リハビリテーション分野を中心とした、**福祉・教育・心理・保育・薬学・栄養・医学・看護学・その他、幅広い分野の資料が収集されている**ことです。また、雑誌も同様に、“American Journal of Physical Rehabilitation” や「リハビリテーション研究」「社会福祉研究」など、国内外の主要な雑誌がバックナンバーから最新号まで、いつでも利用可能になっています。

さらに、これらの資料を活かす為に様々な講習会も行っています。平成24年から、**職員の研究支援を目的として、「Seed's café」と題したイベントを開催**しています。ここでは、プレゼンテーションの基本や研究テーマの見つけ方、統計の基礎といった話題について、内部講師がミニレクチャーを行っています。これまでに18回開催され、多くの職員が参加しています。



図書室には職員による著作やセンターを取り上げた記事がズラリと並びます。

Seed's caféの様子



このようにしてセンター内外で得られた研究の成果は、外部へと積極的に発信しています。平成26年度の実績で、雑誌への論文発表や専門誌への記事掲載、書籍の執筆が計50件、学会等における発表は91回に上ります。また、このほか、専門職へ向けた講演（95回）、学校や施設へ講師としての派遣（延186回）やセンター主催行事による講演・発表なども行っています。



雑誌掲載論文の一例
“The Journal of Arthroplasty”誌に掲載

さらに、センターの蔵書を皆様に活かしてもらう取り組みも始めています！（P2に続きます）

図書館間の相互協力にも参加しています

(P1より続きます)

センター図書室の充実したコレクションをセンター内のみではなく広く活用して頂く為に、平成26年7月から、国立情報学研究所（NII）が行っている目録所在情報サービスに参加しています。このサービスは、日本全国の約1,260の図書館が所蔵する資料の書誌情報（資料の内容）と所在情報（資料のある場所）をオンラインでデータベース化し、さらに所在情報データベース（NACSIS）を利用して、それぞれの図書館が自館で所蔵していない資料を相互に提供する「図書館間相互協力」を実施する一連のシステムです。これに伴い、**Web上で閲覧できるCiNii（NII論文情報ナビゲータ）から当センターの資料の所蔵確認が可能となり、さらに文献の複写も、NACSIS参加館を含めた全国の病院図書室や図書館からも申込みできるようになりました。**反対に、センターより全国の図書館から資料の複写を申し込むことが可能となり、職員の研究活動にも、より役立っています。

センターの蔵書検索はこちらから
<http://ci.nii.ac.jp/>



◎文献の複写の申込みについて

ご希望の資料を当センターが所蔵しておりましたら、最寄りの図書館・図書室にご相談ください。図書館経由にて、文献を複写して、お送りします。

センターの安全を守る医療安全管理室

医療の現場では一つのミスが大きな事故の原因になりかねません。そんな中で、利用者様ご本人はもちろん、ご家族、面会の方や職員を含めたセンター内の全ての方の安全を守るための取り組みを推進し、より安全な医療を提供できるように日々活動しているのが**医療安全管理室**です。

医療安全管理室の主な活動として、センター内で起きた事象をまとめています。安全な医療のために、予想外の事象が発生した場合は、**利用者様に影響がなくてもレポートにまとめ、発生状況や要因などを多職種で共有できるようにして、同じことが起こらないように対策を検討しています。**

そして、職員へ向けた教育も行っています。年に2回、**医療安全に関連した研修会を開催しています。**研修会では一つのテーマを取り上げ、職員や外部からお招きした方による講演と質疑応答を行い、理解を深めています。この研修は、医師や看護師だけでなく福祉等に関わる職員、さらに事務職までセンターに所属する全ての職員を対象に行い、全員が参加する為の工夫がなされています。利用者様等の安全に関わる事だからこそ、多職種の職員が集まり、共に学んでいます。

昨年度は「食物アレルギー」に関する研修会を開催しました。当日参加できなかった職員も後日、講演の録画を見る形で、全員が学んでいます。



患者様のお名前の確認について

当センターでは、患者様を正しく確認させていただくために、ご本人またはご家族の方に、お名前を名乗っていただいております。

職員がお尋ねしましたら、お名前をお答え下さるようお願いいたします。

千葉県千葉リハビリテーションセンター センター長

センター内の掲示例

～医療安全は、まず、お名前確認から～

医療安全は、職員だけで作られるものではありません。利用者様ご本人やご家族の方にも、参画をお願いしています。例えば、薬の確認や検査時のお名前確認などを、一緒に行っていただいています。大事な取り組みですので、職員がお名前をお尋ねした際は、お答え下さるようお願いいたします。

新たに35人の仲間を迎えました

新年度がスタートした4月1日、センターでは今年も新たに35名の新入職員を迎えることが出来ました。多様な職種の多彩なキャリアを持った新入職員は、まず初めに、全体研修に臨み、その後行われた着任式では、緊張した面持ちながら堂々と今後の抱負を述べていました。新入職員は2日間の全体研修の後に、それぞれの所属に配属されています。下の記事ではその内の9名をご紹介しますのでこちらもご覧ください！



新入職員集合写真

♪ 毎年恒例！新しい仲間たちを紹介します ♪



リハビリテーション療法部
(成人 理学療法士)
モットー：コミュニケーションを大切に
出身地：埼玉県
趣味：探しています。

平谷美玖さん

患者様やスタッフの方々等、人との関わりを大切に頑張っていきたいと思いを。



リハビリテーション療法部
(成人 作業療法士)
モットー：
”ありがとう”を言う
出身地：いすみ市
趣味：トランペット

強口朋美さん

患者様との関わりを大切にし、多くのことを学んでいきたいと思いを。



リハビリテーション療法部
(成人 言語聴覚士)
モットー：
初心忘るべからず
出身地：市原市
趣味：ドライブ、ネイルアート、夜更かし

高橋純子さん

多職種のスタッフや多様な患者様のいるセンターで幅広い経験を積んでいきたいです



看護部 2A棟
(看護師)
モットー：常に笑顔を決やさず
出身地：鴨川市
趣味：映画鑑賞

川名 光さん

患者様の立場になり、家へ戻られる為のお手伝いを少しでもしたいと思いを。



看護部 3AB棟
(看護師)
モットー：笑顔
出身地：市原市
趣味：ピアノ

宮崎彩夏さん

患者様の生活を良くする為に看護師として関わりたいです。



愛育園 療育指導部
(保育士)
モットー：笑顔を大切に
出身地：千葉市
趣味：音楽鑑賞、ティスニーランドへ行くこと

松本里織さん

利用者様や先輩職員から多くのことを吸収しながら一生懸命頑張ります。



更生園
(生活支援員)
モットー：何事もポジティブに考える
出身地：市原市
趣味：水泳・子育て

山野木大海さん

一人ひとりが希望する生活に向けて、一緒に考えていけるよう頑張ります。



総務部 医事室
(事務)
モットー：何事も切り替えが大事
出身地：神奈川県
趣味：スポーツ観戦・フットサル

今野雄介さん

微力ながら、今後の千葉リハの発展に努めていきたいです。



総務部 企画財務室
(事務)
モットー：初志貫徹
出身地：千葉市
趣味：ドライブ・写真

元吉和秀さん

利用者様が過ごしやすい環境を作れるようにがんばります。

今年4月にセンターにお迎えした方の中からご紹介いたします。

第13回高次脳機能障害交流会（ご報告）

平成27年3月7日（土）当センターにおいて、「高次脳機能障害を支えるリハビリテーションの取り組み～医療リハ・社会リハの立場から～」というテーマで交流会を開催いたしました。

前半の全体会では、センター職員による、医療棟における生活リハプログラムや、社会リハビリテーションを実践する中での生活パス作成の取り組み、当事者の生活場面にスタッフが直接介入するアウトリーチ支援についての報告が行われました。

後半の分科会では、それぞれの生活における課題等について当事者及びそのご家族を中心として意見・情報交換が行われるとともに、当事者の方々を中心にボッチャを行い、スポーツを通して交流を深めました。

当日は80名を超える多くの皆様にご参加をいただきました。ありがとうございました。



公開講座開催のお知らせ

第15回千葉リハビリテーションセンター公開講座
「みんなで考えよう 子どものリハビリテーション」
～子ども達に輝く笑顔を！～

今年度の公開講座は、「子どものリハビリテーション」に関するテーマで開催します。

小児科医で子どもの在宅医療で知られる前田浩利氏（あおぞら診療所新松戸 院長）を講師としてお招きし、「小児在宅医療の現状と展望」をテーマとした講演を、県民の皆様に向けて行います。また、当センターの取り組みを紹介するリレー講演や、福祉用具の展示など盛りだくさんの内容を用意しております。たくさんの皆様のご参加をお待ちしております！

センター案内図



車のご利用

- 千葉東金道路 大宮インターから約10分
- 京葉道路 松ヶ丘インターから約25分

電車・路線バスのご利用

- JR千葉駅東口から千葉中央バスのりば2「千葉リハビリセンター」行 約40分
- JR外房線鎌取駅北口から千葉中央バスのりば2「千葉リハビリセンター」行 約9分

無料送迎バスのご案内

平成25年10月5日改定

（センター⇄JR鎌取駅 循環運行）

JR鎌取駅北口発 千葉リハビリテーションセンター行き 千葉リハビリテーションセンター発 JR鎌取駅北口行き

時	平日	土曜日
8	10 30 50	10 30 50
9	10 30 50	10 30
10	10 30 50	20 40
11	10 30 50	00 20
12	10 30 50	
13	10 30 50	
14	10 30 50	
15	10 30 50	
16	10 30 50	
17	10 40	

時	平日	土曜日
8	03 23 43	03 23 43
9	03 23 43	03 23
10	03 23 43	13 33 53
11	03 23 43	13
12	03 23 43	
13	03 23 43	
14	03 23 43	
15	03 23 43	
16	03 23 43	
17	03 33	

- センター送迎バス発着場所について
鎌取駅発・・・鎌取駅北口ロータリー付近（専用のバス停はございません）
センター発・・・センター正面玄関前
- 車椅子ご利用の乗車定員について
中型バス（黄色）・・・2名
マイクロバス（水色）・・・3名
- 日曜・休日は運休となります。
- 道路混雑等により遅延する場合があります。